

令和7年度よこすか環境教室（環境教育指導者等派遣事業）高校生向けテーマ一覧

水環境

番号	テ　　マ	内 容	学習の目標・効果	指導者	対象	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備　考
2	地球温暖化と海	地球温暖化によって海面上昇などの現象が海で起こる仕組みを学ぶ。	なぜ、地球温暖化を防ぐ必要があるのか、その理由を理解し、積極的な環境活動に取り組むようになることを目指す。	市川　洋	高校生、一般	45分	講義	100名程度	・プロジェクタ ・スクリーン	・実施場所：教室 ・事前打ち合わせは2回程度を希望
3	海っていいな ～海について考えてみよう！～	①座学で現状の海について ②できれば海でなければ想像して詩を作る (基本は記載、空欄を埋める)	横須賀市に住んでいる人の身近な海。海をじっと見ながら人が抱く感じ方の違いを知る。	林　　但	小学生(3～6年生)、中学生、高校生、一般	45分	講義・実習体験・野外活動	30名程度	・プリント ・バインダー ・筆記用具	・希望する時期は3月～6月及び10月～11月頃 ・事前打合希望

身近な自然

番号	テ　　マ	内 容	学習の目標・効果	指導者	対象	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備　考
10	みんなのトンボ池 ～人もトンボも生きる街は？～	トンボのすみ池の環境について、グループなどの討議を通して、自分とは違う観点で環境についてみているほかの人の意見を聞く。	人間の土地利用が生き物の生息地に与える影響が検討できる。	林　　但	小学生(高学年)、中学生、高校生、一般	90分～120分(時間調整可)	実習体験、ワークショップ	30名程度	・課題シート ・建物ほかのシート ・トンボ池 ・マジック ・ノリ ・模造紙 ・クレヨンまたは色鉛筆他	・事前打合希望
11	落ち葉のグラデーション	座学と野外学習などの併用やり方はいろいろあり、 ①落ち葉を5枚拾い順に並べる、 ②形や大きさの違いはっぱを集める ③葉っぱでじゃんけん ④葉っぱでアート　など	「落ち葉」といってもいろいろな色や形があること認識する	林　　但	小学生、中学生、高校生、一般	45～80分(時間調整可)	実習体験、ワークショップ	30名程度	・タコ糸 ・テープ ・白い紙 ・黒い紙	・希望する時期は3月～6月及び10月～11月くらい ・事前打合希望
12	猿島って知っている？ ～日本遺産の猿島を見てみよう！～	座学 エコミュージアム猿島について自然から歴史的なことまで調べてみよう！ (まぼろしの蝶、砂浜、フランス積み/イギリス積み、時代ごとの大砲など)	・歴史的文化遺産を知る ・植物や生物の営みを知る	林　　但	小学生、中学生、高校生、一般	45分(時間調整可)	講義、野外活動	30名程度	・筆記用具 ・ワークシート　他	・事前打合希望
13	ホテルを守るってどういうこと？ ～ホテルが棲んでいる環境を考える～	座学 パワーポイント使用。津久井の自然を守る会の活動紹介から生き物の生態系について説明し、湿地や田んぼの重要性を知る ＊希望があれば津久井の自然を守る会活動現場の案内も可(津久井)	生態系のピラミッドから底辺にある田んぼや湿地の生き物に関心を持ってもらう。人間以外は棲んでいる環境を変えることができないということを知る。	津久井の自然を守る会	小学生、中学生、高校生、一般	35分	講義	なし	・パソコン ・スクリーンなどスライドを 投影できるもの ・教室はどこでも可	※打合せ日時は調整させていただきま す。

廃棄物

番号	テ　　マ	内 容	学習の目標・効果	指導者	対象	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備　考
17	楽しく学ぶごみ分別 ～ごみは正しく分別すれば資源になるよ！～	・実践参加型の分別紙芝居を見て参加していただきます。 ・楽しい仕掛けがあります。 ・子どもも大人も分別を楽しく体験していただけます。	・ごみ分別を楽しく学ぶ。 ・分別を身近な生活で活かす。 ごみの簡単な歴史、現状、分別の必要性、 分別することによってどんな効果があるのか？ ・海辺のごみはどこから出てくるかを知る	渡辺　智子	園児、小学生、中学生、高校生、一般	40分～(内容による)	講義	10～40名(対象年齢によるため要相談)	・紙芝居用のテーブル(机) ・分別するものを広げるスペース(畳一畳分くらい)	・ご希望内容に合わせてご相談。 ・打ち合わせは一回はできるとよいです。
18	海のごみ	①座学で現状の海について ②できれば海でゴミ拾い、自然観察など ③クラフト　など要相談	・ごみで困っていること、私たちにできることはないか ・漂流物ほかでクラフトの楽しさを知る	林　　但	小学生(3～6年生)、中学生、高校生、一般	45～90分(時間調整可)	講義、実習体験、野外活動	30名程度	・筆記用具 ・プリント ・バインダー	・希望する時期は3月～6月及び10月～11月くらい ・事前打合希望

番号	テ　　マ	内 容	学習の目標・効果	指導者	対象	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備　考
19	物を大切にするってどういうこと？ ～身近なごみや不法投棄ごみについて考える～	①座学 パワーポイント使用。武山山中の不法投棄現場と撤去、以降の活動を説明。不法投棄問題について考える。 ②身近にあるごみ問題み目を向ける 通学路や街中のポイ捨てごみの収集の実施。 *希望があれば武山ハイキングコース（一部）の案内可	①身近なごみ問題に関心を持ってもらう ②ごみを減らすためにできることを考える	津久井の自然を守る会	小学生、中学生、高校生、一般	①座学：30分 ②野外活動・ごみ収集：30分	講義、野外活動	なし	座学 ・パソコン ・スクリーンなどスライドを投影できるもの ・教室はどこでも可 野外活動 ・ごみ袋、軍手、トング	座学と野外活動同時が難しければ2回行います。 ※打合せ日時は調整させていただきます。